

保護者や地域と共に創る！ やる気 やさしさ あふれる 笑顔の花咲く相知小 ONE TEAM！
 ～おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子～ 「キラ・にこ・きび・はき・どん」



この指とまれ！

唐津市立 相知小学校
 学校だより 第16号
 ～祝 卒業号～
 令和7年3月17日発行
 文責：校長 佐伯美和

右上のQRコードを読み取っていただくと、相知小学校ホームページからカラーでご覧いただけます。

6年生の保護者の皆様、お子さんのご卒業、おめでとうございます。

🌸ありがとう！6年生🌸

35名の子どもたちは初等教育の課程を修了し、明日、いよいよこの相知小学校を巣立っていきます。6年前から思い出してくると、色んなことを経験しながら大きく成長した今のお子さんの姿にたどり着き、感慨深い気持ちになられることと思います。明日は、子どもたちにとって、小学校での最後の授業「卒業証書授与式」「学級活動」があります。職員・在校生一同、新たな一步を踏み出す卒業生を、心を込めて送ろうと思います。

1年前、赴任式・始業式、そして、入学式から始まりました。すでに最上級生の顔になっていた6年生は、全校の機関車として全体の指揮をとり、学校行事や児童会活動の度に先頭に立ってみんなを引っ張っていく姿が見られました。目に見える目立つ活動もあれば、目には見えない目立たない活動もありました。しかし、どんな活動にも手を抜くことなく、友達と協力しながら一生懸命取り組んでいました。それは、特別な日だけではなく、日常生活の中でも同じです。集団登校や縦割り活動等、下級生に優しく声をかけたり一緒に行動したりしながら、みんなが安心して行動できるように心を配る6年生の姿が、いつもそこにありました。あれから、今日まで、最上級生としての自覚と責任を維持し続け、多くの場面で活躍しました。1年生をはじめ下級生のお世話をする時は、本当に優しい眼差しで、また、温かい心で接し、相知小を盛り上げました。「あおがし応援団」をはじめお客様をお迎えしたときは、終わりに必ず相知小学校の代表として、感謝の言葉を伝えました。最上級生として活動してきたこの1年間、下級生は「6年生のようになりたい」と憧れの気持ちを抱き、6年生にみんなが感謝の気持ちをもっています。

この姿を5年生はしっかり学んでいます。一緒に委員会活動をしたり6年生の行動を側で見たりしながら確実にバトンを受け取って、学校を動かし始めています。6年生が安心して卒業できるように。

周りの写真は、6年生の活躍ぶりを記録したものです。相知小学校のよき伝統を受け継ぎ、次に繋げる責任をしっかりと果たしました。そんな素敵な6年生でした。彼らに心から感謝の気持ちと新たな門出に対するお祝いの気持ちを伝えたいと思います。ありがとう！そして、おめでとう！

保護者の皆様、これまで学校へのご理解とご協力、ありがとうございました。そして、6年間子どもたちの成長を温かく見守って下さった全ての方々にも心からの感謝の気持ちを伝えます。ありがとうございました。



【学校坂道下の通行止めに伴う、朝の登校の様子】



朝、7:35に約束の場所に集合して、こうやって一列で道路の右側を集団で登校しています。市民センター前から路地へ入ると、一安心します。所々で写真のように見守り隊の方々子どもたちの安全を見守って下さっています。ありがたいことです。今年度末までは通れませんので、ご確認下さい。